

教科	科目	単位数
公民	公共	2
【指導目標】 ・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 ・現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 ・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。		
【知識・技能】 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。		
【思考力・判断力・表現力】 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりできる。		
【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。		
スクーリング	4時間(前期2時間, 後期2時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	評定2以上で単位認定
動画教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	高等学校 新公共(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	第1編 公共の扉 第1章 公共的な空間をつくる私たち *メディア視聴 *視聴確認テスト	8~23	1~5	第1回 5月29日	①5/20 ②7/29 前期試験
	第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 *メディア視聴 *視聴確認テスト	24~31	6~7		
	第3章 公共的な空間における基本的原理 *メディア視聴 *視聴確認テスト	32~43	8~10		
2	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 第1章 法的な主体となる私たち 主題1 法や規範の意義と役割 *メディア視聴 *視聴確認テスト	44~57	11~19	第2回 6月26日	
	主題2 契約と消費者の権利・責任 *メディア視聴 *視聴確認テスト	58~61	20~21		
	主題3 司法参加の意義 *メディア視聴 *視聴確認テスト	62~67	22		

3	第2章 政治的な主体となる私たち 主題4 政治参加と公正な世論形成 *メディア視聴 *視聴確認テスト	70~85	23~27	第3回 7月24日	③10/21 ④12/16 後期試験
	主題5 国際社会と国家主権 *メディア視聴 *視聴確認テスト	86~91	28~30		
	主題6 日本の安全保障と防御 *メディア視聴 *視聴確認テスト	92~97	31~32		
	主題7 国際社会の変化と日本の役割 *メディア視聴 *視聴確認テスト	98~107	33~35		
4	第3章 経済的な主体となる私たち 主題8 雇用と労働問題 *メディア視聴 *視聴確認テスト	110~117	36~37	第4回 10月16日	
	主題9 社会の変化と職業観 *メディア視聴 *視聴確認テスト	118~131	38~40		
5	主題10 市場経済の機能と限界 *メディア視聴 *視聴確認テスト	132~143	41~44	第5回 11月13日	
	主題11 金融のはたらき *メディア視聴 *視聴確認テスト	144~147	45		
	主題12 財政の役割と社会保障 *メディア視聴 *視聴確認テスト	148~157	46~47		
6	主題13 経済のグローバル化 *メディア視聴 *視聴確認テスト	158~180	48~54	第6回 12月11日	

教科	科目	単位数
公民	倫理	2
【指導目標】 人間としての在り方生き方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
【知識・技能】 古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や、現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明したり対話したりしている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 人間としての在り方生き方に関わる事象や課題に関連して、学習上の課題を意欲的に追究しようとしたり、他者と共によりよく生きる自己の形成に向けて、多面的・多角的に考察しようとしたりしている。		
スクーリング	4時間(前期2時間, 後期2時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	高等学校 倫理(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	第1編 現代に生きる自己の課題と人間としてのあり方生き方 第1章 人間の心と自己形成 1.人間とは何か 2.さまざまな人間の心のあり方 3.自立して生きる主体の形成 第2章 人間の存在や価値と宗教 1.ギリシャの思想 *メディア視聴、視聴確認テスト	8~33	1~8	第1回 5月15日	①5/19 ②8/7 前期試験
2	2.ユダヤ教とキリスト教 3.イスラーム 4.仏教 5.中国の思想 6.宗教や芸術 *メディア視聴、視聴確認テスト	34~67	9~17	第2回 6月12日	
3	第3章 人間のあり方と社会 1.人間の尊厳 2.科学革命の時代と自然観 3.自由で平等な社会の実現 4.人間性の回復と主体性の確立 *メディア視聴、視聴確認テスト	72~117	18~30	第3回 7月10日	

4	<p>第4章 現代の人間と社会をとらえる思想</p> <p>1.現代の思想と人間像</p> <p>2.生命への畏敬と社会参加</p> <p>*メディア視聴、視聴確認テスト</p>	118~139	31~37	第4回 10月2日	<p>③10/20</p> <p>④12/15</p> <p>後期試験</p>
5	<p>第5章 国際社会に生きる日本人としての自覚</p> <p>1.日本固有の思想</p> <p>2.外来思想の受容</p> <p>3.町人意識のめざめと庶民思想</p> <p>4.西洋思想との出会い</p> <p>*メディア視聴、視聴確認テスト</p>	140~190	38~50	第5回 10月30日	
6	<p>第2編 現代の諸課題と倫理</p> <p>第1章 自然や科学技術にかかわる諸課題と倫理</p> <p>1.生命の問題と倫理課題</p> <p>2.地球環境の問題と倫理的課題</p> <p>3.科学技術の進展と倫理的課題</p> <p>第2章 社会と文化にかかわる諸課題と倫理</p> <p>1.福祉の向上と倫理的課題</p> <p>2.文化と宗教の影響と倫理的課題</p> <p>3.国際平和と倫理的課題</p> <p>*メディア視聴、視聴確認テスト</p>	196~227	51~65	第6回 11月27日	

教科	科目	単位数
公民	政治・経済	2
【指導目標】 社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
【知識・技能】 社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。		
【思考力・判断力・表現力】 国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断している。		
【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。		
スクーリング	4時間(前期2時間, 後期2時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	高等学校 政治・経済(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	第1編 現代日本の政治・経済の諸課題 第1章 現代日本の政治・経済 第1節 日本国憲法と現代政治のあり方 1.政治と法の意義と機能 2.法の支配と立憲主義 3.基本的人権の保障と日本国憲法 4.現代社会における新しい人権 5.権利と義務との関係 *メディア視聴、視聴確認テスト	7~31	121~127	第1回 5月29日	
2	6.議会制民主主義と世界の政治体制 7.国会の組織と立法 8.内閣の機構と行政 9.裁判所の機能と司法制度 第2節 望ましい政治のあり方と主権者としての政治参加のあり方 1.地方自治制度と住民の権利 2.政党政治と選挙 *メディア視聴、視聴確認テスト	32~61	128~133	第2回 6月26日	①5/19 ②8/7 前期試験

3	<p>第3節 市場経済の機能と限界</p> <p>1.経済活動と市場</p> <p>2.経済主体と経済循環</p> <p>3.国民経済の大きさや経済成長</p> <p>4.物価と景気変動</p> <p>5.市場の失敗と公害・消費者問題</p> <p>第4節 持続可能な財政および租税のあり方</p> <p>1.財政のしくみと租税の意義</p> <p>*メディア視聴、視聴確認テスト</p>	65~98	134~141	第3回 7月24日	
4	<p>第5節 金融を通じた経済活動の活性化</p> <p>1.金融のしくみとはたらき</p> <p>第6節 経済活動と福祉の向上</p> <p>1.日本経済の変化と中小企業・農業問題</p> <p>2.労使関係と労働問題</p> <p>3.社会保障制度と福祉のあり方</p> <p>*メディア視聴、視聴確認テスト</p>	101~127	142~146	第4回 10月16日	
5	<p>第2編 グローバル化する国際社会の諸問題</p> <p>第1章 現代の国際政治・経済</p> <p>第1節 国際法の果たす役割</p> <p>1.国際社会の変遷</p> <p>2.国際法の意義</p> <p>3.国際機構の役割</p> <p>4.国際紛争と軍縮への取り組み</p> <p>第2節 国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割</p> <p>1.日本の安全保障と国際貢献</p> <p>*メディア視聴、視聴確認テスト</p>	173~199	147~151	第5回 11月13日	③10/20 ④12/15 後期試験
6	<p>第3節 相互依存関係が深まる国際経済の特質</p> <p>1.貿易の現状と意義</p> <p>2.国民経済と国際収支</p> <p>3.為替相場の変動</p> <p>4.国際協調と国際経済機関の役割</p> <p>第4節 国際経済において求められる日本の役割</p> <p>1.国際経済における日本の地位と国際協力</p> <p>*メディア視聴、視聴確認テスト</p>	201~227	152~156	第6回 12月11日	